

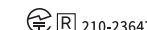
NOBLE



日本語マニュアルを確認するためにはQRコードを読み取ってください

ユーザーマニュアル

FoKus APOLLO



210-236474

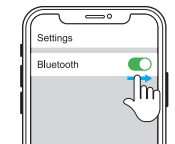
KC ID: R-R-NoH-Apollo



FCC ID: 2AT8X-FOKUSAPOLLO

初回Bluetoothペアリング方法

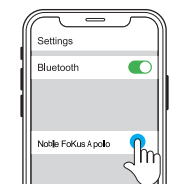
① デバイス設定からBluetoothをオンにします



② ヘッドホンの電源ボタンを約3秒間長押しすると電源が入ります。電源が入ってから再び電源ボタンを5秒程長押しし続けるとペアリングトーン音とLEDが青/赤に点滅します



③ Bluetoothデバイスリストから「Noble FoKus Apollo」を選択し接続します



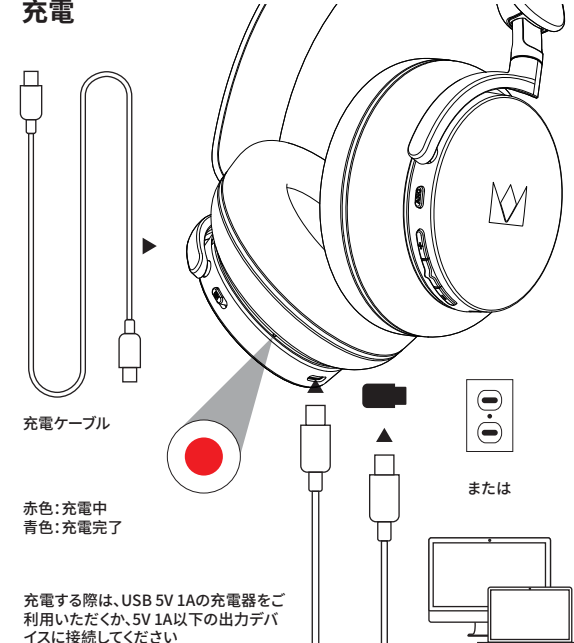
④ 接続に成功するとヘッドホンは自動的にペアリングされます

電源オン:約3秒長押し
ペアリングモード:約5秒長押し

ボタン機能

-
- ① マイクミュートスイッチ(ブームマイク/内蔵マイク):スイッチアップ=マイクオン/スイッチダウン=マイクオフ
 - ② ANCボタン:ON/OFF/Ambient Mode
 - ③ ボリュームダウンボタン:巻き戻し:ボリュームダウンボタンを長押しします
 - ④ 電源/Bluetoothボタン
3秒以上長押し:電源オン【オンの状態】
再び長押し:Bluetoothペアリングモードに入ります。
1回押す:音楽の再生/一時停止、通話の応答/通話を切る
2回押す:各スマートフォンのアシスタントツールを起動します(Siri/Google/Bixby)
 - ⑤ ボリュームアップボタン
先送り:ボリュームアップボタンを長押しします

充電

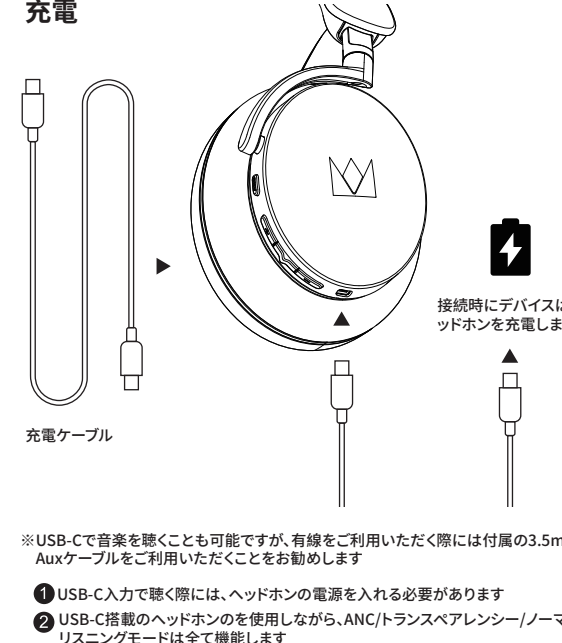


充電ケーブル

赤色:充電中
青色:充電完了

充電する際は、USB 5V 1Aの充電器をご利用いただくか、5V 1A以下の出力デバイスに接続してください

充電

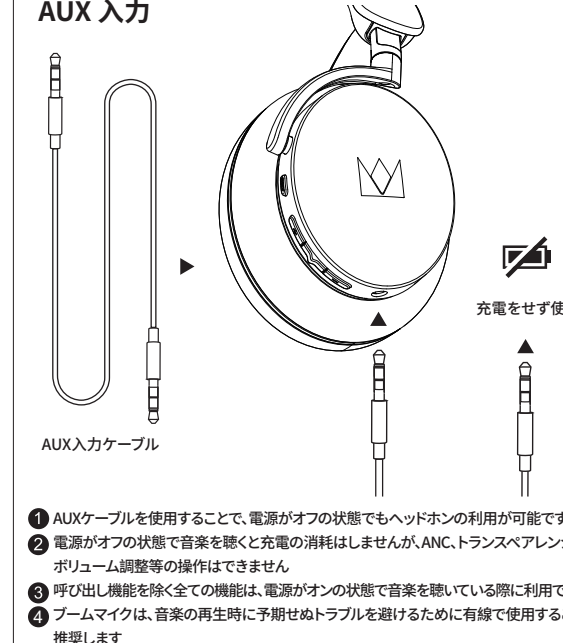


充電ケーブル

※USB-Cで音楽を聴くことも可能ですが、有線をご利用いただく際には付属の3.5mm Aoxケーブルをご利用いただくことをお勧めします

- ① USB-C入力で聴く際には、ヘッドホンの電源を入れる必要があります
- ② USB-C搭載のヘッドホンを使用しながら、ANC/トランスペアレンシー/ノーマルリスニングモードは全て機能します

AUX 入力



AUX入力ケーブル

- ① AUXケーブルを使用することで、電源がオフの状態でもヘッドホンの利用が可能です
- ② 電源がオフの状態でも音楽を聴くと充電の消耗はしませんが、ANC、トランスペアレンシー、ボリューム調整等の操作はできません
- ③ 呼び出し機能を除く全ての機能は、電源がオンの状態で音楽を聴いている際に利用できます
- ④ ブームマイクは、音楽の再生時に予期せぬトラブルを避けるために有線で使用することを推奨します

トラブルシューティング

- ① ヘッドホンが正しく動作しない場合、ヘッドホンの電源を1度オン/オフ切り替えてみるか、ヘッドホンの電源がオンの時に"+"ボタンと"."ボタンを同時に5秒間長押ししてリセットしてください
- ② ヘッドホンが充電されない場合、充電器が機能し、5V 1Aであり、損傷していないことを確認してください
- ③ ヘッドホンから音が鳴らない、または使用可能なデバイスとして表示されない場合、すでに別のデバイスとペアリングされていないか確認してください
- ④ ペアリングモードに戻るには、ヘッドホンがオフの状態でも電源ボタンを5秒間長押ししてください

上記内容で解決しない場合には、サポートページからお問合せください
<https://nobleaudio.jp/contact/>
✉ contact@nobleaudio.com

安全にご利用いただくために

- 落下させないでください
- 分解しないでください
- 水没させないでください
- 水滴や水しぶきがかからないようにしてください
- 極端な高温を避けてください
- ケーブルは純正品または認定品を使用してください
- お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください
- 腐食性の強いクリーナーやオイルは使用しないでください
- 雷雨のときは屋外で使用しないでください

視聴時の注意事項

聴力障害を防ぐため、大音量で長時間聴かないでください
周囲の音が聞こえなくなるほどの大音量にしない
運転中はヘッドホンを使用しないでください
危険な状況での使用は、注意するか、一時的に使用を中止してください

CE 本製品は欧州共同体の電波障害に関する要求事項に適合しています

注意事項: 電池を火中に投げたり高温の炉に入れたり、機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発する恐れがあります
極端に高温の環境下に放置すると爆発や可燃性液体・ガスの漏えいの原因となります

この記号は、製品を家庭ごみとして廃棄してはならないことを意味し、リサイクルのために適切な回収施設にて廃棄する必要があります。地域の規則に従い、製品や充電式電池を通常のごみと一緒に廃棄しないでください。古い製品や充電式電池を正しく廃棄することで、環境や人体への悪影響を防ぐことができます

Warning

FCC ID: 2AT8X-FOKUSAPOLLO Model: Noble FoKus Apollo
Input: DC5V 1A Made in China. CMIT ID: XXXXXXXXXX
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

NOTE: This device and its antenna(s) must not be co-located or operation in conjunction with any other antenna or transmitter
The device has been evaluated to meet general RF exposure requirement. The device can be used in portable exposure condition without restriction.